



り 災 物 件							
品 名	り 災 別	数量	購入年月	購入金額(百円)	※残存率(%)	※損害見積額(百円)	
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						
	焼・消・爆・他						

※損害額合計 千円

備考

- この申告書は、消防法第34条第1項の規定により提出を求めるものです。
- あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。
- 火災によるり災証明書を発行する場合、この申告書が出ていると早く発行することができます。
- この申告書は、動産のあった建物ごと、世帯ごとに提出してください。
- この提出を求める処分について不服のあるときは、提出を求めた日の翌日から起算して3か月以内に志太広域事務組合管理者に対して審査請求をすることができます。

記載要領

- り災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。
- り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。ただし、焼・消・爆・他の意味は、次のとおりです。
  - 焼 燃えたもの又は熱で侵されたものなど。
  - 消 消火するために壊れた物、濡れた物、汚れた物など。
  - 爆 爆発により破壊、破損した物。
  - 他 煙で汚れた物、運び出すときに壊れた物、避難するときに壊れた物など。

※欄は、記入しないでください。

当該申告に基づき損害見積額を算出した。

年 月 日

所 属

階級・氏名 Ⓜ

